

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

2024年 8月 23日

事業実施地区	朝陽地区
事業名	防災物品整備事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 桜新町自治会 (代表者名) 会長 村田昭次 (連絡先) ██████████

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

本事業により桜新町自治会防災倉庫にテント付き防災トイレ3セットとトイレストック（50回用）を6セット購入し、防災倉庫に備蓄し災害時に活用することで、住民が安心して生活を送ることにつながる。 年1回の桜新町防災訓練時に組み立て等を体験し、災害時に備えるとともに、今後も継続して防災倉庫に防災物品を整備していきます。	【事業完了日】 令和6年8月22日 【総事業費】 64,350円 【補助金額】 64,000円
---	--

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

災害時におけるトイレの整備は満足とは言えません。自治体で防災トイレを整備することにより、住民がいつでも使用できることで不安なく避難生活を送ることにつながります。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	食えることと排泄は一体であり、片寄ることなく同時整備が求められているがトイレのほうが後手となっている。			

■今後の取組予定

防災物品は自治運営で必要で重要なものであるため、住民が安心して生活を送れるよう継続的に順次整備することに取り組んでいきます。
--

令和6年度 支所発地域力向上支援金事業 防災用品整備事業で購入したテント付き防災トイレ



支所発地域力向上支援金 事業評価(朝陽支所)

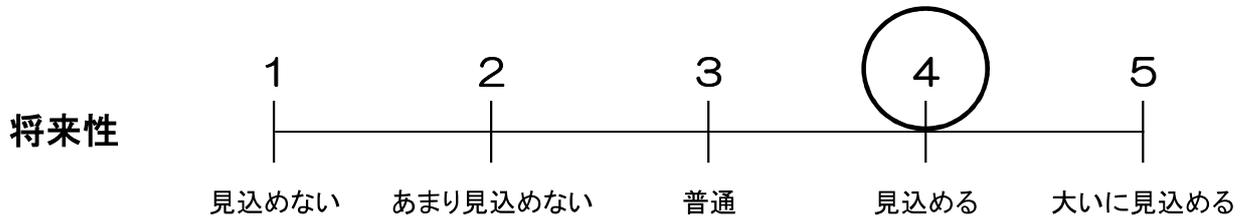
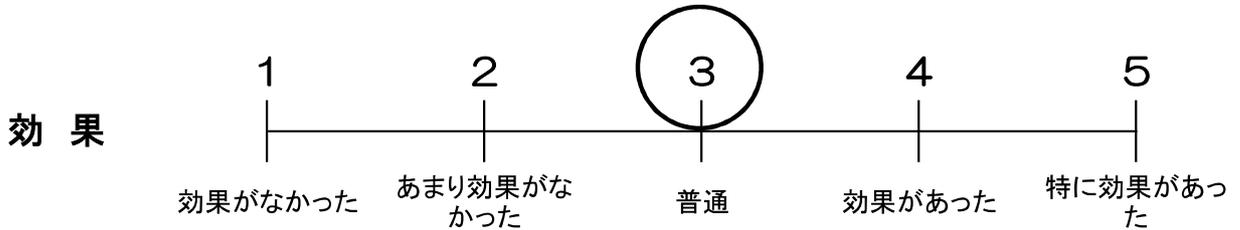
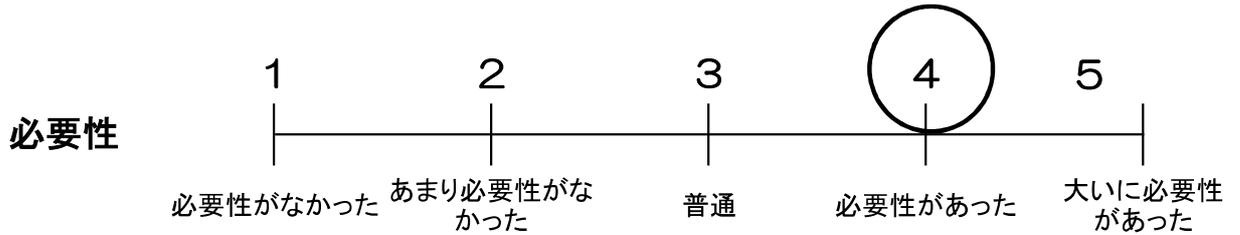
令和6年8月26日

事業名	防災物品整備事業
-----	----------

団体名	桜新町自治会
-----	--------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全安心活動
------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

災害時に備え、簡易トイレを購入したものである。これまで、簡易トイレの備蓄は無かったため、災害時に断水等でトイレが使えなくなった場合の対応が懸念された。しかし、今回、簡易トイレを備えたことにより、災害時においてもトイレが使える体制が整備された。

まだ、実際の災害時における使用実績が無いため、「効果」についての判断は難しいが、この秋に予定されている地区の防災訓練等において、住民に対し簡易トイレの説明をしたり、実際に組み立てを行うなどの計画がされているため、今後の災害時においても一定の効果が期待できる。

普段は、公民館敷地内の防災倉庫に保管しており、保管状況も良好なため、今後の災害時においても、有効活用が図られるものとする。